

令和3年7月29日

水稻栽培者各位

高温に伴う水稻水管理対策の徹底について

JA 北越後営農販売部

7月26日付け新潟地方気象台の発表では北陸地方で **8月1日頃から平年に比べ「+2.2℃以上」のかなりの高温が予想されています。**

高温が予想される期間は**早生品種で出穂期～出穂後10日頃、コシヒカリでは出穂期に当たり高温登熟による白未熟粒等の発生が懸念されます。**

つきましては今後の気象情報を十分に留意し、高温に対する水管理対策の徹底をお願いいたします。

- ① 出穂期前後は水を必要とする時期のため**土壌の乾燥がみられる圃場では速やかにかん水して下さい。**
- ② 用水不足が懸念される地域では**全体に水が行きわたるよう協力しあいながら対応して下さい。**
- ③ 限られた用水を有効利用するため**掛け流しはしないで下さい。**

※参考資料

土壌水分が高いほど整粒歩合が高く白未熟粒等の発生が抑制されます。

(H19、20 県作物研究センター)

